

地域みんなで 自主防災訓練をしました

去る9月2日、黒潮町内全域で南海地震・津波を想定した総合防災訓練「地域みんなで自主防災訓練」を実施しました。この訓練は、平成17度から高知県と県内の市町村が一斉に取り組むことにしており、今年度は27の市町村が各地でさまざまな内容の訓練に取り組みました。黒潮町で行った訓練の様子をご紹介します。

地域では...



避難訓練や安否確認の情報伝達訓練を行い、その後、消防団員指導の下で、初期消火訓練などを行いました。

また、佐賀地域では黒潮町総合センター、大方地域では入野小学校の体育館で、消防署員の指導による応急手当の講習を受けました。



消防団では...



大規模な災害時に消火用の水が確保できないことを想定し、消防車や消防ポンプを中継しながら放水する「中継放水訓練」を上川口港で行いました。



役場では...



役場では、地震や津波による庁舎の被災を想定し、入野小学校にテントで災害対策本部を設営、災害対策佐賀支部や消防団との情報伝達訓練などを行いました。



災害時には日頃やっていることしかできません。このことは、災害の規模が大きいほど明らかです。みんなが訓練に参加し取り組みを続けることで、訓練の内容も充実し、地域の防災力が高まります。

地域と消防団と役場、そして、各世代のつながりを大切に、防災訓練を続けていきましょう。

●このページの記事に関するお問い合わせ、南海地震の体験談のご連絡は以下にお願いします。
 【本庁】総務課消防防災係 ☎43-2112（直通） 【佐賀総合支所】総務課総務係 ☎55-3113（直通）